



ギョツと新川!

令和4年10月1日発行
新川広域圏事務組合

新川広域圏だよ!

(No.74)

混ぜるな危険! 充電式電池が火災の原因に!?

充電式電池は、強い衝撃が加わると、発煙・発火するおそれがあります。ごみに混ざっていると破砕処理中に発火することがあり、大変危険です。宮沢清掃センターでは発煙・発火が令和3年度に157件確認されています。安全なごみ処理のためにも充電式電池はごみとして出さないでください。



発煙した充電式電池



発火した瞬間



焼損したごみ処理設備

充電式電池が使用されている小型家電製品



電子たばこ



電気かみそり



コードレス掃除機



スマートフォン・携帯電話



その他の製品

- ・電動工具
- ・電動自転車
- ・電動歯ブラシ
- ・携帯ゲーム機
- ・携帯扇風機
- ・携帯充電器
- ・コードレス電話機

充電式電池が使用されている製品の特徴

- ①充電できる製品、電源に繋がなくても作動する製品
- ②製品にリサイクルマークが表示されている



Ni-Cd

ニカド電池



Ni-MH

ニッケル水素電池



Li-ion

リチウムイオン電池



電気かみそりの記載例

小型家電製品は、小型家電リサイクルに出してください。 充電式電池を取り外した時は、電池を家電量販店または宮沢清掃センターに設置してあるリサイクルボックスに出してください。

発行/新川広域圏事務組合 編集/総務課
ホームページアドレス/http://www.niikawa.or.jp/
〒937-0066
魚津市北鬼江313番2
魚津市役所第1分庁舎 TEL(0765)23-1024
発行年月日 令和4年10月1日
(広報は4月1日、10月1日発行)

主な掲載内容

- 1 P : 充電式電池が火災の原因に!?
- 2 P : 医療系廃棄物について、有料広告募集のお知らせ
- 3 P : 7月定例会より(令和3年度決算報告)
- 4 P : ごみを直接処理施設へ持ち込まれる方へ、SDGs推進セミナー

7月定例会より

組合議会7月定例会が7月27日に開かれ、令和3年度新川広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算が認定されました。

令和3年度決算報告

一般会計の決算額は、歳入が16億7,631万7千円で前年度より、1億5,747万1千円、10.4%増、歳出が16億2,038万4千円で前年度より1億5,455万3千円、10.5%増となっています。

歳入から歳出を引いた差引額は5,593万3千円となりました。

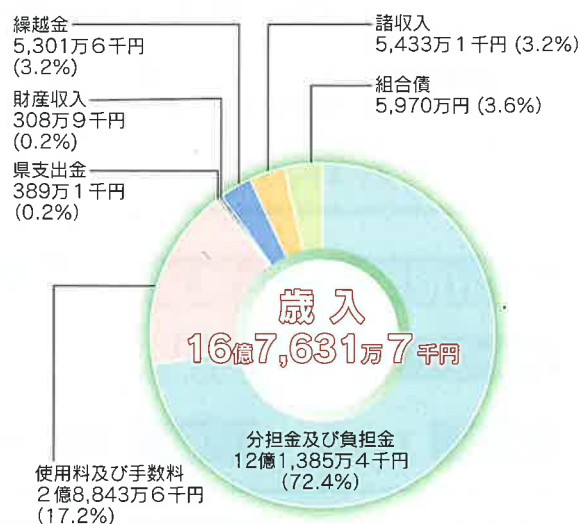
収入の増加の主なものは東部斎場分担金5,842万1千円、支出の増加の主なものは、東部斎場管理費1億1,671万2千円、エコぼ〜と管理費3,623万7千円となっています。



提案理由を説明する村椿理事長

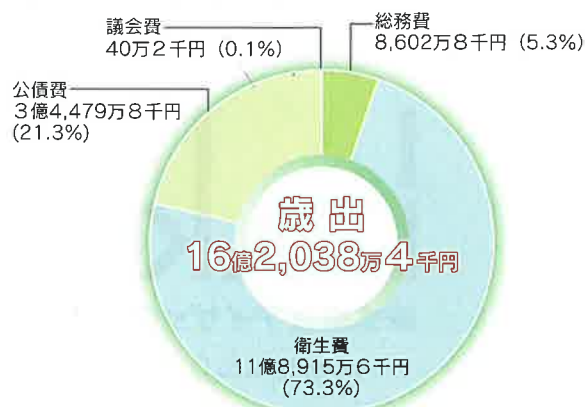
歳入〔主な内訳〕

- 1 分担金及び負担金：各市町からの分担金 12億1,385万4千円
- 2 使用料及び手数料 2億8,843万6千円
 - 〔斎場使用料 1,742万6千円〕
 - 〔ごみ処理手数料 9,778万4千円〕
- 3 県支出金 389万1千円
 - 〔病院群輪番制病院運営費補助金 353万4千円〕
 - 〔SDGs普及啓発事業補助金 35万7千円〕
- 4 財産収入：ふるさと市町村圏基金利子 308万9千円
- 5 繰越金：前年度繰越金 5,301万6千円
- 6 諸収入 5,433万1千円
 - 〔磁性物売却代金 2,222万4千円〕
 - 〔アルミ売却代金 506万9千円〕
- 7 組合債 5,970万円



歳出〔主な内訳〕

- 1 議会費 40万2千円
- 2 総務費 8,602万8千円
 - 〔一般管理費 8,248万8千円〕
- 3 衛生費 11億8,915万6千円
 - 〔エコぼ〜と管理費 4億4,038万9千円〕
 - 〔宮沢清掃センター管理費 2億9,207万8千円〕
 - 〔クリーンぼ〜と管理 4,290万9千円〕
- 4 公債費 3億4,479万8千円



医療系廃棄物の出し方についての注意点

エコぼ〜とに廃棄されるごみの中に、注射器、点滴バッグ等の医療系廃棄物が混入しています。注射器などの「在宅医療廃棄物」を誤った方法で廃棄すると、針刺しによる感染等の危険がありますので、適切な廃棄をお願いします。なお、病院等の医療関係機関から排出される場合は、環境省感染性廃棄物処理マニュアル等に基づき適正に処理してください。

種 類	廃棄方法	廃棄に関する注意
注射針	医療機関・専門業者に出す。	持参する病院・専門業者の指示に従う。
注射筒 例：ペン型インスリン注入器等	燃やせないごみ（プラ）に出す。	燃やせないごみに混ぜて出す。
カテーテル・チューブ類 例：気管内吸引チューブ等	燃やせないごみ（プラ）に出す。	鋭利でないものに限る。（針は外す）30cm以内に切断して混ぜて出す。
ビニール、バッグ等 例：点滴バッグ、CAPDバッグ、ストーマ袋	燃やせないごみ（プラ）に出す。	燃やせないごみに混ぜて出す。中身が入っていて、取り出せないものは燃やせるごみに混ぜて出す。
紙おむつ、ガーゼ、脱脂綿等	燃やせるごみに出す。	燃やせるごみに混ぜて出す。

※エコぼ〜とに搬入された医療系廃棄物（注射筒や点滴バッグ等）



ビニ・プラごみとして廃棄すべきごみが大量に燃やせるごみに混入しています。市町の分別のルールを守って出してください。

★★ 有料広告募集のお知らせ ★★

◇◇「指定ごみ袋」に広告を載せませんか？◇◇

令和5年度の「指定ごみ袋」の広告を募集します。ごみ袋は、魚津市、黒部市、入善町、朝日町の広範囲で、毎年、もやせるごみ袋（大）約300万枚、もやせないごみ袋（大）約180万枚が販売されており、大きな宣伝効果が期待できます。

種 類	販売枚数	募集枠数	広告料（1枠）	広告枠の大きさ（1枠）
家庭用もやせるごみ袋（大）	約300万枚	最大3枠	20万円	縦 80mm 横 400mm
家庭用もやせないごみ袋（大）	約180万枚	最大2枠	15万円	

■募集期間 令和4年10月1日(日)から令和4年11月30日(水)

■申し込み方法 申し込みは、ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入して提出してください。

■申し込み先 新川広域圏事務組合 業務課 〒937-0066 魚津市北鬼江313番2 TEL (0765) 23-1074

●ごみを直接処理施設へ持ち込まれる方へ●

もやせるごみ

エコぽ〜と 朝日町三枚橋188-1 TEL (0765) 83-0272

◆受付時間 平 日 午前8時30分から午後4時30分

土曜日 午前8時30分から正午

◆手数料 家庭系（自宅から） 200円/50kg

事業系（会社、事業所等から） 400円/50kg

※50kgに満たないものは50kgとみなします

◆大きさの制限

・材木などの大きなごみ 縦10cm、横10cm、長さ1m以内

○大量に持ち込まれる場合等、詳しくはエコぽ〜とへお問い合わせください。



もやせないごみ（ビニール・プラスチック・粗大ごみ）

宮沢清掃センター 黒部市宮沢99 TEL (0765) 52-4808

◆受付時間 平 日 午前8時30分から午後4時30分

土曜日 午前8時30分から正午

◆手数料 家庭系（自宅から） 500円/100kg

事業系（会社、事業所等から） 1,000円/100kg

※100kgに満たないものは100kgとみなします

◆大きさの制限

・箱物の場合 縦1m20cm、横1m40cm、長さ2m以内

・角材の場合（丸柱含む） 縦20cm、横20cm、長さ2m以内

○大量に持ち込まれる場合等、詳しくは宮沢清掃センターへお問い合わせください。

○ビニール・プラスチックごみと粗大ごみを分別して持ち込んでください。



新川地域SDGs推進セミナーを開催します

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

開催日時 10月19日(水)
14:00~15:30 (受付開始13:30より)

開催場所 新川文化ホール（小ホール）
富山県魚津市宮津110

定員 100名

参加費 無料（事前申し込み不要）

問合せ 新川広域圏事務組合
総務課 TEL (0765) 23-1024

推進セミナー内容 ●基調講演 富山県知事政策局成長戦略室戦略企画課
●取組発表 ハリタ金属株式会社、株式会社トヨックス、にいかわ信用金庫

izak

株式会社アイザック

www.izak.co.jp

あなたの暮らし応援します

JAみな穂 みな穂農業協同組合
〒939-0626

富山県下新川郡入善町入膳3489-1

☎(0765) 72-1190(代) Fax(0765) 72-2954

https://www.ja-minaho.or.jp

E-mail:soumu@ja-minaho.or.jp

農産物販売加工施設 みな穂 あいさい広場

☎(0765) 72-1192 土日祝も営業 午前9時~午後6時

第11回新川地域在宅医療支援センター 市民公開講座

「人生会議」を知ろう!

～いい人生だったと思えるように～



黒部市
入善町
朝日町

みらーれTV「セ.レ.クト」

放送日 令和4年10月28日(金)～11月3日(木)

時間 各10:00、19:00、24:00

NICE TV「セ.レ.クト」

NICE特集枠で放送します

放送日 令和4年10月30日(日)～11月5日(土)

時間 各10:00、15:00、19:00

魚津市

特別講演

長野市
医療法人愛和会
愛和病院 副院長

平方 眞 先生



【略歴】

昭和 37 年 東京生まれ
平成 2 年 山梨医科大学
(現山梨大学医学部医学科)
卒業
平成 19 年 諏訪中央病院緩和ケア科部長
平成 21 年 愛和病院副院長

【著書】

平成 17 年 「がんになっても、あわてない」(朝日新聞出版)
平成 26 年 「医者とホンネでつきあって、
明るく最期を迎える方法」(清流出版)
令和 2 年 「人生のしまい方」(CCCメディアハウス) など

【所属学会等】

日本緩和医療学会、日本死の臨床研究会、
日本内科学会、日本ホスピス緩和ケア協会 など

主催 新川地域在宅医療支援センター

共催 新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合 / 魚津市 / 黒部市
入善町 / 朝日町 / 新川地域在宅医療療養連携協議会
メディカルケアネット蜷気楼 / 富山県新川厚生センター
一般社団法人下新川郡医師会 / 一般社団法人魚津市医師会
富山県看護協会黒部・魚津支部

後援 公益社団法人富山県医師会 / 富山県在宅医療支援センター / 富山県 / 公益社団法人富山県看護協会 / 公益社団法人富山県薬剤師会 / 富山県訪問看護ステーション連絡協議会 / 富山県介護支援専門員協会 / 一般社団法人富山県作業療法士会 / 一般社団法人富山県理学療法士会 / 富山県ホームヘルパー協議会 / あさひ総合病院 / 黒部市市民病院 / 富山労災病院 / 富山県在宅医会 / 富山県保険医協会 / 一般社団法人富山県歯科医師会 / 下新川郡歯科医師会 / 黒部市歯科医師会 / 魚津市歯科医師会 / 社会福祉法人富山県社会福祉協議会



【新川地域在宅医療支援センター】

TEL:0765-57-0730

<http://www.niikawa-zaitaku.net>



新川在宅

検索

「人生会議」 を知ろう！

ケーブルテレビにて放送！

みらーれTV「セ.レ.クト」

放送日 令和4年10月28日(金)～11月3日(木)

時 間 各10:00、19:00、24:00

NICE TV「セ.レ.クト」

NICE特集枠で放送します

放送日 令和4年10月30日(土)～11月5日(土)

時 間 各10:00、15:00、19:00

黒部市
入善町
朝日町

魚津市

「いい人生だったと思えるように」

新川地域在宅医療支援センター 運営委員長 藤岡照裕

皆さま、人生の最期(終焉期)はどの様に過ごしたいですか？

そんな縁起でもないことは考えたこともないとおっしゃる方が殆どでしょう。深く考えたことないけれど、痛い思いをするのだけは嫌とか、最期は家で過ごしたいなど、漠然と考えておられる方が多いものと思います。中には最期まで先進医療を受け続けて1秒でも長く生きたいと考える方や、多くの医療機器に囲まれ沢山の管に繋がれるような状況は避けたいと考える方もおられるでしょう。多様な思いが有って当然です。その思いはすべて尊いものです。その様な思いが有るにも係わらず、医療者やご家族にそれが届かなかったとしたら、とても残念なことです。

高齢多死社会を迎えた日本では、2018年3月 厚生労働省により「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」の改訂が行われ公表されました。ガイドラインには人生の最終段階を迎えた患者様に対し、医療従事者が、患者様にとって最善の医療とケアを提供するためのプロセスが示されています。ガイドラインの趣旨を社会全体に広く普及させるため、2018年11月、このプロセスのことを厚労省は「人生会議」と親しみを込めた愛称で呼ぶことにしました。人生の最終段階において、ご本人の意思に沿った医療とケアが提供されるためには、ご本人と関係者が繰り返し話し合う取り組みが大切とされ、話し合う過程を「人生会議」と呼ぶことになったのです。

「人生会議」を通して、医療とケアに対する自己の意思決定と、意思決定のための家族や医療・介護関係者の支援が重要とされています。そして、「人生会議」の存在が 国民一人一人の意識の中に浸透していくことが望まれています。

今回、第11回市民公開講座として、「人生会議」についての特別講演会を開催することになりました。講師は日常診療の中で多くの「人生会議」を実践して来られました長野市の医療法人 愛和会愛和病院 副院長 平方 眞先生です。テーマは『「人生会議」を知ろう！ ～いい人生だったと思えるように～ 』です。平方先生の豊富なご経験を通して「人生会議」の目的や、あり方、進め方、その結果得られるものなどについて、分かりやすくお話して頂く方針と致しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生の特別講演会にお客様をお招きすることが出来ません。講演内容を録画して当地のケーブルテレビ局2社(みらーれTV・NICE-TV)で放送の予定です。

皆さま、平方 眞先生のご講演を是非多くの方々にケーブルテレビで視聴して戴きたいと切望しております。

お問い合わせ先

【新川地域在宅医療支援センター】

TEL:0765-57-0730

email:shiencenter@lion.ocn.ne.jp



♪ 困ったときは、おたがいさま



♪ 支え合う人たちがいる

ひとりひとりの小さなお金。そのお金に「誰かの助けになりたい」という気持ちがこもって
十人、百人、千人と集まれば、大きな力に変わります。赤い羽根は、小さなことをしています。
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



社会福祉法人
富山県共同募金会

令和4年度の目標額 **179,844,000円** 共同募金への寄付には税制上の特典があります。

内訳■一般募金 145,844,000円 (福祉施設や団体の事業に26,494,000円/地域福祉推進事業に73,809,000円/災害時に備えた積立に6,000,000円/運動推進経費 39,541,000円)

■NHK歳末たすけあい募金 13,000,000円 ■地域歳末たすけあい募金 21,000,000円

会社など法人の寄付金は、全額損金算入できます。個人の寄付金は、所得税の寄付金控除および住民税の寄付金税額控除が受けられます。詳しくは本会までお問い合わせください。

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US



笑顔とともに、たくさんの「ありがとう」の声が届いています。



●●●● 寄付者の方々へのメッセージ（令和3年度事業より） ●●●●

共同募金の助成を受けた福祉施設や団体から、たくさんの感謝の声が寄せられていますので、その一部をご紹介します。



知的障害者の自立と社会参加のために 「フラワーアレンジメント教室など」

（富山市 手をつなぐ育成会）



知的障害者が集い寛げる場、家族が情報を共有し、互いの苦勞を労い合う場は大変貴重です。おかげさまで、温かく強い絆を育むことができました。チャレンジすることやそれを達成する喜び、充実した時間と自信につなげる機会を提供して下さったことに感謝いたします。



身体障害の方の情報交換・交流のために 「ユニークな集い」

（高岡市 身体障害者協会）



日頃、自宅に閉じこもりがちで車椅子使用者の方々や身体障害のある方が、仲間と共にリフト付きバスでの移動やバリアフリーの施設利用など、配慮された環境で外出し、情報交換や交流できる貴重な機会となっています。今後とも温かいご支援をお願いいたします。



孤食や孤立の回避につなげるために 「魚津あったか食堂運営事業」

（魚津市 魚津あったか食堂運営委員会）



「あったかいごはんをみんなで食べよう」を理念に、児童センターで感染症対策を行い、月に一度食堂を開催したり、困窮世帯にお弁当を届ける活動を行いました。地域の方々から、たくさんの食材の寄付もいただき、人とのつながりを感じることができました。今後も活動を続けていきます。



地域の子育て支援活動の活性化のために 「地区子育てサークル活性化サポート事業Ⅳ」

（氷見市 ひみ子育てネットワーク会議）



助成のおかげで、14か所の地区子育てサークルそれぞれの要望に合わせた講師を派遣することができました。親子のニーズや子どもの月齢に応じた出張講座により、地区住民による子育て支援活動の活性化につながりました。ありがとうございました。



子どもたちの健全な成長へと繋げるために 「子育て支援・ミニ集会」

（滑川市 更生保護女性会）



地域の保育園・幼稚園を訪問し、紙芝居・絵本の読み聞かせや餅つきといった季節行事を通して交流を図りました。子どもたちの思いやりの心と感謝の気持ちが育つよう、これからも活動に取り組んでいきます。ありがとうございました。



高齢者の生きがいづくりのために 「健康体力伸ばす事業」

（黒部市 老人クラブ連合会）



高齢者の皆さんが閉じこもりがちにならないように、世代交流会や健康づくりのための体力測定、ウォーキング、カローリング競技の習得会を行いました。明るく元気な生活を送るため、楽しみながら活動を行っています。温かいご支援をありがとうございました。



ひとり親家庭の支援・仲間づくりのために 「親と子のつどい」

（砺波市 母子寡婦福祉連合会）



ひとり親家庭の親子の絆を深め、仲間づくりをするとともに、自立を助け児童の健全育成を図っています。親と子のつどいでは、立山黒部アルペンルートに行き、普段忙しいお母さんと子どもたちが1日ゆっくり過ごし、大自然を満喫し、楽しむことができました。



障がい者・高齢者との交流のために 「施設訪問、敬愛訪問事業」

（小矢部市 長寿会連合会）



障がい者施設や高齢者施設に見舞い品や手作りの品を持参し訪問しています。入所者の方々と一緒に童謡を歌い、交流を深め、元気で明るい笑顔に会えるのを楽しみにしています。温かいご支援に感謝申し上げます。



言葉のバリアを解消するために 「多文化共生のまちづくり」

（南砺市 にほんご広場など）



在住外国人が日本の文化・習慣に触れ、多文化共生を目的に地域の人々との交流を実施しています。日常的な場面から日本語を学び、少しずつ日本の生活に慣れることができました。皆様からの温かいご支援に深く感謝いたします。



更生保護のために 「第71回社会を明るくする運動推進事業」

（射水市 射水保護司会）



啓発活動の一環として、市内全21小中学校の児童・生徒を対象に、体験発表会や作品を通して、犯罪や非行・いじめのない「明るい地域社会」を考へてもらう機会としております。助成金を頂いてこのような活動ができ、ご支援・ご協力に心から感謝いたします。



子育て親子の交流の場所作りのために 「子育て親子交流事業」

（舟橋村 子育てメイトさくらんぼくらぶ）



放課後の子どもたちの居場所作りや、お母さん達が話のできる場所作りのために、助成金を使わせていただきました。人が集まり、とても楽しい場所作りができたことに感謝しています。ご支援ありがとうございました。



地域交流と地域貢献のために 「障害者地域啓発事業 地域の清掃・除雪活動」

（上市町 ワークハウス劔）



日頃利用している駅や通勤路の清掃・除雪をしました。地域活動をする事により、住民との交流が生まれて、やりがいを感じる事ができました。また、活動によって認知も深まり、障害者への理解も深まったように感じます。ありがとうございました。



つながり・絆を深めるために 「地域の支え合いと交流で地域力アップ事業」

（立山町 下段地区社会福祉協議会）



人形劇団を招いた鑑賞会を行い、子どもから高齢者まで多世代が交流する機会を持つことができました。地域のつながりや絆を深める機会として、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。皆様のご支援に感謝申し上げます。



児童の地域交流と学びのために 「杉沢の沢スギ学習・清掃・保護活動事業」

（入善町 町立上青小学校PTA）



私たち文化財団愛護少年団は、毎年2回、地域の天然記念物である杉沢の沢スギの愛護活動を地域の方と一緒にしています。スンパ拾いや清掃活動、自然活動や植物での遊びなどを通して、地域の皆さんと交流しながら自然の豊かさを学んでいます。



児童の健全育成のために 「このゆびとまれin国立立山青少年自然の家」

（朝日町 児童クラブ連合会）

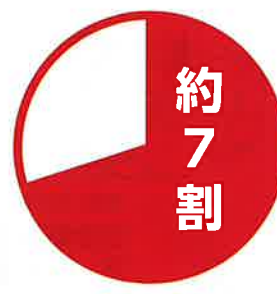


野外活動を通じて身体づくりや協調性を高めることを目的に、雪上でのテント泊をメインとした行事を行いました。テントの組み立てやイグルーづくり、スノーシューなど子どもたちが普段できないような貴重な自然体験をすることができました。

約7割が、あなたの町に届いています。

募金の約7割は、あなたの町を良くするために使われています。

残りの約3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えなどに使われています。



令和3年度共同募金助成結果報告

昨年度の共同募金は、県民の皆様のあたたかいご支援とご協力により、
募金総額は **1億7,158万2,154円** となりました。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、助成結果についてご報告させていただきます。(※募金総額との差額は繰越金等を充当しています)。



福祉施設への助成

7,017千円

障がい者の自立のための社会
訓練、地域との交流事業などに

福祉団体への助成

26,554千円

障がいのある方の社会参加促進
支援やボランティアとの交流会、
高齢者の生きがいづくり、保育・子
育て相談、難病相談などに

社会福祉協議会への助成

72,041千円

ふれあいサロンの運営や福祉
マップの作成、地域見守り、移動困
難者への生活支援サービス、地域
ボランティア活性化、地域子育て
支援などに

テーマ型の活動への助成

237千円

地域や社会の解決したい課題を
明確化して行う募金活動(テーマ
型)により、豪雪地域の高齢者宅の
除雪や、地域食堂の起ち上げを支援
する活動に

募金運動推進経費

39,541千円

運動資材作成や広報活動、審査
会開催、事務局の運営費、全国的に
運動を展開するための中央共同
募金会分担金などに

大規模災害に備えた積立金

5,130千円

募金総額の3%を上限に積立て、
大規模災害が発生した場合、全国
から駆け付けるボランティアの活動
費や被災した福祉施設の破損復旧
などに

地域歳末たすけあい助成

20,993千円

在宅で暮らす高齢者や障がいの
ある方への給食サービスやお見
舞い、地域が主体となって行う、いき
いきサロンやふれあい会食会など
の地域ふれあい交流などに

NHK歳末たすけあい助成

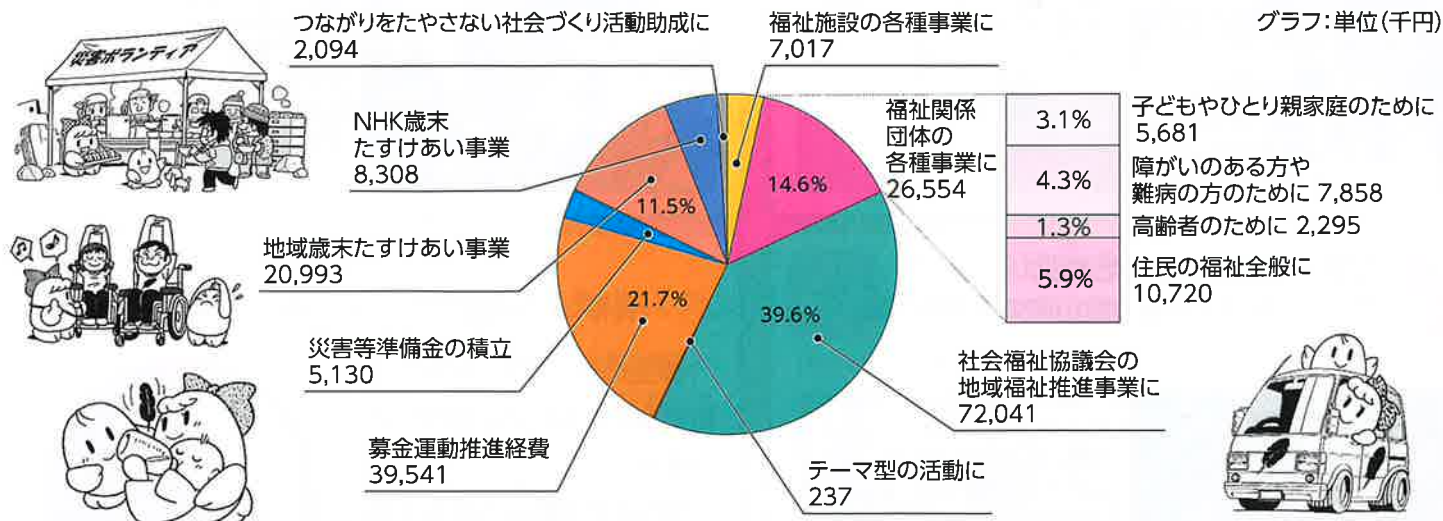
8,308千円

福祉施設が行う年末年始のふれ
あい行事、障がいのある方々が就労
するための備品整備など地域福祉
課題を解決する事業などに

つながりをたやさない社会づくり活動助成

2,094千円

生活困窮者支援やいじめ、ひきこ
もり対策等に



お問い合わせはこちら または、あなたのまちの共同募金委員会へ

社会福祉
法人

富山県共同募金会

〒930-0094 富山市安住町5番21号

info@akaihane-toyama.or.jp Tel 076-431-9800 Fax 076-432-6551

皮膚科医に聞く

皮膚科部長 しょうどう まこと 初道 誠



水虫のお話



水虫は、白癬菌^{はくせんきん}という真菌^{しんきん}（カビの仲間）が皮膚に感染しておこる感染症です。水虫は頭のとっぺんから足先の爪までどこの皮膚にも感染します。とくに顔、胸、わき、おしり、股や手、足に感染がよく見られ、足水虫、爪水虫が有名です。

日本人の5人に1人は足水虫、10人に1人は爪水虫にかかっているとも推定されています。水虫の診断は、足の皮（角質）や爪の一部を採取し、顕微鏡で白癬菌がいるか診断します。

足水虫は、足水虫の患者さんから剥がれ落ちた白癬菌に付着することで、12～24時間たつと感染します。足水虫の症状は3タイプあり、足の指の間が皮むけ、ジュクジュクしたり赤みがでる趾間型^{しかん}、小さい水疱^{すいほう}や皮むけができる小水疱型、足の裏が硬くなり厚くなる角質増殖型があります。足水虫を治療する目的は、足に水虫が増えると家族や共同施設で他人にうつし水虫の人が多くなってしまふことを防ぐためです。本人も足水虫を放っておくと爪にも水虫が入り爪水虫にかかってしまうため治療は必要です。

足の指の水虫を放っておくと、ジュクジュクして汁がでて細菌感染をおこし皮膚が赤く腫れて、高い熱^{ほうそうえん}がでる蜂巣炎^{すね}や重症になると足の指や脛^{すね}までばい菌が入り、切断になることもあります。

爪水虫は、手水虫や足水虫を放っておくと、爪にも白癬菌が住みつくために起こります。爪が白色や黄白色に混濁したり爪が厚くなったり、爪がボロボロにもろくなったりする症状がみられたら、爪水虫かもしれません。放っておくと全部の爪が爪水虫になってしまいます。

水虫の治療は、白癬菌を殺したり、静める作用のある抗真菌薬が使われます。足水虫は、クリームタイプや軟膏タイプ、また液体タイプのぬり薬があり、以前は効果が弱く治りが悪かったのですが、最近の新しいぬり薬は9割以上治る印象があります。爪水虫のみ薬は、水虫菌を静める作用があり、1日1回1錠内服し、6ヵ月～1年程内服し、爪に水虫菌が増えないように抑え治療します。また、最近では1日1回1カプセル3ヵ月（12週間）内服で治療するのみ薬もあります。

足水虫、爪水虫も放っておくと「足の健康」を害し、痒み、痛みがでますので早期の治療が望めます。



発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページ（URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>）にも掲載しています。

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280（病院代表）

E-mail chiiki2@toyamah.johas.go.jp



▶バックナンバーはこちらの

QRコードからも確認できます。

乾燥を防いでお肌をきれいに保つには

皮膚・排泄ケア特定認定看護師

どい ひろみ
土居 泰美

10月は、気温も下がり空気が乾燥し始める季節です。空気が乾燥すればお肌も乾燥します。個人差はありますが、だれでも加齢とともに皮膚の潤いを保つ成分の分泌が減り、肌を保湿する力が弱ることで乾燥肌となっていくます。乾燥はお肌のトラブルの始まりになることも多いので、保湿などの対応が大切になります。

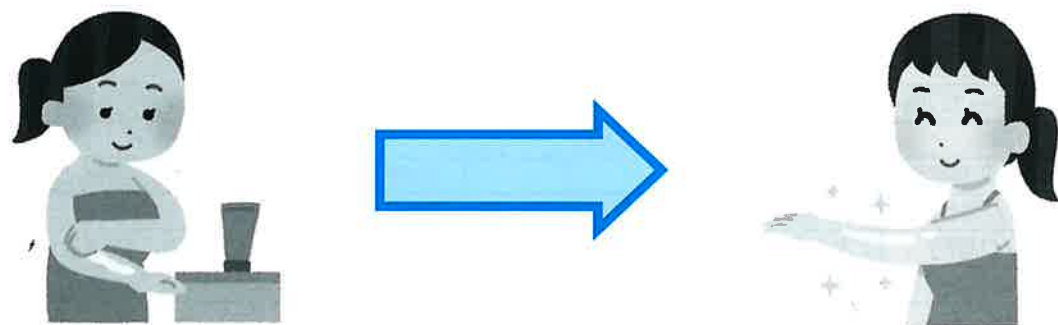
乾燥肌は「皮脂欠乏症」とも言い、皮膚のカサカサが強くなり、皮膚がうろこのようにけぱちます。悪化すれば、かゆみが強くなり、皮膚はひび割れ、赤くなって湿疹が出ます。症状の出現や悪化を防ぐために日常生活でスキンケアを行いましょう。

【スキンケアのポイント】

- ① こまめに保湿剤で肌を潤す。入浴後も早めに保湿剤をぬり、乾燥を防ぐ。
- ② かゆくてもかかない。かゆみが強いときは皮膚科受診し、薬をもらう。
- ③ 入浴はぬるめのお湯で短時間をこころがける。
- ④ 刺激の少ない洗浄剤や石鹸を泡立てて使用。ナイロントオルなどでこすらず、綿などのタオルや手で優しく洗う。
- ⑤ 刺激の少ない肌着（木綿など）を選ぶ。
- ⑥ お部屋は、乾燥しないよう加湿器で湿度を保つ。
- ⑦ 栄養バランスの取れた食事を心がけ、刺激物やアルコールは控える。



保湿と肌への刺激を少なくすることで、かゆみの悪化やお肌のトラブルを予防しましょう。
「湿疹がある」「かゆみが強い」などの時は、治療が必要です。皮膚科へ受診しましょう。



＜健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受け付けています＞
待ち時間が少なく、スムーズに受診できます。特にお仕事をしている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

電話 0765-22-1354（平日9:00～16:00）

FAX 0120-935-631

当院では24時間救急患者様の受け入れを行っております。症状を自覚した時は、我慢をせず、速やかな受診をお勧めします。

発熱等の症状のある方は、まずは電話で連絡をお願いいたします。

電話 0765-22-1280（病院代表）

手術前に中止が必要な薬について

薬剤部

やまもと れおな
山本 麗央奈

当院では、薬剤師が手術前に中止が必要な薬の確認を行っています。

たとえば、「血液を固まりにくくする薬」は手術時の出血リスクが高くなるため、計画的に中止する必要があります。ほかにも手術前に中止が必要な薬は様々であり、薬によって中止する期間も異なります。このような薬が中止されていない場合、手術が延期になってしまうこともあるので、今飲んでいる薬を医師、薬剤師等に正確に伝えることが重要です。自己判断で薬を中止することは大変危険ですので、主治医からの指示を正しく守りましょう。

＜手術前に中止が必要な薬の例＞

- ①出血のリスクがある薬（抗血小板薬^{こうけつしょうばんやく}、抗凝固薬^{こうぎょうやく}など）
- ②血栓症のリスクがある薬（黄体^{おうたい}・卵巣ホルモン剤^{らんぼう}、骨粗鬆症治療薬^{こつそしょうしょうちりょうやく}など）
- ③傷の治りが遅くなる・出血を生じる可能性がある薬（抗悪性腫瘍薬^{こうあくせいしゅようやく}など）
- ④健康食品・サプリメント（抗血栓作用のあるもの、薬の作用を増強・減弱させるものなど）^{こうけっせん}

薬の情報を正確に伝えるためのツールとして、お薬手帳を活用しましょう。お薬手帳はどのような薬をどのくらいの期間使っているかをすぐに確認できますし、薬の重複やよくない飲み合わせを未然に防ぐことができます。そのため、病院ごと、薬局ごとに分けるのではなく、すべて1冊で管理しましょう。2冊以上持っている方の場合、医療機関を受診する際にはすべて持参してください。



また、お薬手帳には使用している健康食品やサプリメントも記載するようお願いします。万が一緊急搬送された時や災害時にも役立つので、お薬手帳はいつも持ち歩くようにしましょう。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：10月1日～10月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「あなたのくすり いくつ飲んでいますか？」

～高齢者の正しい薬との付き合い方～（出演者）薬剤部長 稲村 勝志

NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



變更箇所：[青字](#)

◎受診される方へ…各科、初めての方は初診の担当医が診察し、必要に応じ、専門診療の担当医へご紹介いたします。 基本午後は予約診療となります。また、手術や救急対応により、担当医や診療時間が変更となる場合がありますので予めご了承願います。 ◎簡易診察室による「発熱外来」のお知らせ 発熱等の症状で受診される場合、簡易診察室で診療を行います。【時間】平日：9時～16時 【受診方法】電話による予約(0765-22-1280)			
TEL 番号	(0765)22-1280(病院代表) ※7/16 小児患者の直通は廃止しました。		(0765)22-1354(地域医療連携室・入退院支援センター直通) ※令和4年3月末を以て、PET検査は終了しました。
FAX番号	(0765)22-5475 (病院代表)	(0765)22-5859 (医事課専用)	0120-935-631 (地域医療連携室・入退院支援センター)
～10月の休診～ (内科)久保 7日 村上 12日 藤井 19・20日 波部 24日 (外科)角谷 13・14日 経田 27・28日 (整形外科) 今田 14日 山上 20・24・26日 平岩 28日 峯 31日 (皮膚科) 初道 28日 (泌尿器科) 木村 26～28日 石浦 28日 (リハビリテーション科) 山上 20・24・26日 (放射線科) 荒井 21日			